



東京家政学院大学  
現代生活学部 健康栄養学科

平成 29 年度

# 履修案内

## 目 次

1.	健康栄養学科の紹介 .....	1
2.	履修科目を決めるにあたって .....	2
3.	卒業要件について .....	2
4.	健康栄養学科で取得できる資格について .....	5
5.	健康栄養学科 履修モデル .....	6
6.	健康栄養学科教員紹介	

## 健康栄養学科の紹介

### 1) 健康栄養学科がめざすこと

食を通してあらゆるライフステージに適した生活を創造できる人材を養成します。乳幼児から高齢者にいたる、さまざまな健康状態の人々の食と通じた健康づくりをプロデュースできる管理栄養士をめざしています。

### 2) 本学の健康栄養学科の特色とは

カリキュラムの特徴としては、まず、「栄養学」「生化学」「解剖生理学」「食品学」「調理学」などの基礎能力を十分に蓄積していきます。さらに、人の気持ち、立場を理解できる人格の形成とコミュニケーション能力を備え、地域健康活動に貢献できる社会性のある人材育成に力をいれています。そのために、学生の将来の夢が叶えられるよう、就職先で役立つように履修モデルを作っています。「臨床栄養系」「栄養教育系」「地域保健・福祉栄養系」「フード・マネジメント系」の4つの系からなっています。4年間の学びを通して将来の方向性を見い出していきましょう。

#### ① 臨床栄養系

患者が **Quality of Life** を向上し、健康へのパスポートを手にするためには、患者の栄養状態を的確に把握した栄養管理が大切です。臨床栄養学では、栄養治療（糖尿病・腎臓病など）の専門知識や技法を学びます。病院での栄養治療法は著しく高度化しています。栄養士・医師・看護師・薬剤師など栄養サポートチームの一員として栄養管理のできるプロの育成をめざします。

#### ② 地域保健・福祉栄養系

子どもから高齢者まで地域で暮らす人々の食を通じた健康づくりをプロデュースする専門知識を学びます。そのために、地域の人々の健康・栄養状態の実態を知るための手法、保健所や保健センターでの公衆栄養活動の方法、保育所や特別養護老人ホームなどの福祉施設での栄養教育や給食を含めた保健・福祉サービスの方法を身につけます。

#### ③ 栄養教育系

健康を保ち増進したい人、健康を取り戻したい人、食生活で難しい問題を抱えている人、そんな人々に対して管理栄養士としてどのような支援ができるのか、さらにどのような指導を実践していくと効果的なのかを考えます。また、乳幼児から高齢者までの健康的な生活を目標にした「食育」「栄養教育」に役立つ学習方法を学びます。小・中学生の子どもたちに学校での給食や話し合いを通して食教育を行う「栄養教諭」の資格を取得することができます。

#### ④ フード・マネジメント系

栄養学や食品学の知識を学び、調理・加工という技術を修得して、おいしく、身体によく、かつ、安全な食事をプロデュースするスキルを身につけます。さらに、「食」を通して人の身体と心が豊かになるためのサービスとは何かと学びます。

### 3) 取得資格・任用資格

取得資格としては栄養士、管理栄養士国家試験受験資格、栄養教諭一種、フードスペシャリスト、任用資格としては食品衛生管理者、食品衛生監視員があります。

## 1. 履修科目を決めるにあたって

### (1) 履修科目を決めるための資料

健康栄養学科の履修科目は「専門科目」での必修科目が多いことが特徴である。履修を決めるにあたっては「学生便覧」「授業計画」「時間割表」及びこの「履修案内」を参考にすること。

「学生便覧」：**入学時にのみ配布される。**授業科目表、履修年次、選択・必修の別が示される他、履修案内や学内の諸規則が掲載されている。

「授業計画」：授業科目名、サブタイトル、履修条件、教科書、進行スケジュール、成績評価方法が掲載されている。学生 web サービスでみることができる。**毎年配布される。**

「履修案内」：健康栄養学科の学生の履修を支援するために作成したものです。

(本資料) **入学時にのみ配布される。**卒業に必要な単位数、栄養教諭一種免許、フードスペシャリスト資格取得のための履修方法が掲載されている。

「時間割表」：2016年度の前期・後期の時間割表。**毎年配布される。**

### (2) 科目区分

授業科目は「基礎科目」、「専門科目」、「資格科目」に分かれている。

「基礎科目」：幅広く深い教養の授業科目の8領域からなる。

「専門科目」：「健康栄養学科の専門科目」と「学部共通（健康栄養学関連科目）」に分けられる。

「資格科目」：栄養教諭免許に必要な授業科目。

### (3) 授業科目名称の表示

授業科目名称に示される I・II、A・B、1・2、a・b の記号は、次のルールに従って決められている。

「I・II」：専門科目でIIを履修するためにはIを履修していなければならない科目

例)「解剖生理学II」は「解剖生理学I」を履修していなければ履修できない

「A・B」：専門科目で履修の順序に制限のない科目

例)「食物・栄養演習C」は「食物・栄養演習A」より先に履修しても良い

「1・2・3・4」：基礎科目の外国語は「1(前期)・2(後期)」「3(前期)・4(後期)」

の組み合わせで開講されるが、「1・2」を履修していなくても「3・4」は履修できる。「1(前期)・2(後期)」「3(前期)・4(後期)」の組み合わせで履修することが望ましい。

「a・b・c・d」：基礎科目で履修の順序に制限がない科目

## 2. 卒業要件について

健康栄養学科を卒業するためには、4年間在学し、領域ごとに所定の単位を含めて合計130単位修得することが必要である。

### (1) 専門科目

① 必修科目：全96単位である。

- ② 選択科目：選択の専門科目は全 13 単位以上である。健康栄養学科の選択科目、または、学部共通領域及び、他学科選択科目から選択しなければならない。就職に役立ち、高い専門性を有する科目は健康栄養学科の選択科目である。

(2) 基礎科目

- ① 必修科目：「リテラシー演習」の 1 単位を必修とする。  
 ② 選択科目：最低 16 単位自由に選択できるが、別表Ⅱ－1 のとおり、外国語領域から 4 単位以上、その他の各領域から最低 2 単位以上履修しなければならない。

(3) 基礎科目・専門科目の 2 科目区分の中から自由に選択する単位数

上記の基礎科目領域・専門科目領域から自由に 4 単位以上履修しなければならない。健康栄養学科の選択科目を優先的に履修することが望ましい。

**卒業必要単位数**

**別表Ⅱ**

(数字は単位数を表す)

学科		健康栄養学科
専門科目	必修	96
	選択	13
小計		109
基礎科目	必修	1
	選択	16
小計		17
上記2科目区分の中から自由に選択する単位数【注】		4
卒業必要最低単位数合計		130

【注】他学科の専門科目で修得した単位数を含む。

**別表Ⅱの1**

**基礎科目の履修条件**

学科		健康栄養学科
基礎科目領域	文化と表現	2
	数理と情報	2
	からだと健康	2
	自然と環境	2
	社会と生活	2
	生き方の問題	2
	総合演習	1 (リテラシー演習)
	外国語	4

#### (4) 資格科目

「栄養教諭一種免許」を取得するためには、教育職員免許法 66 条の 6 に定める科目全 8 単位、教職に関する科目全 22 単位と、栄養に係る教育に関する科目全 4 単位を履修しなければならない。しかし、資格科目のうち、66 条の 6 に定める科目以外は、卒業に必要な単位数全 130 単位に含まれないので注意すること。

	① 66 条の 6 に定める科目	② 教職に関する科目	③ 栄養に係る教育に関する科目
栄養教諭一種	8	18	4

↓  
本学では事実上 22

卒業要件の 130 単位に含まれない

##### ① 66 条の 6 に定める科目

8 単位、「コンピューター演習」「健康スポーツ演習」「法学入門（日本国憲法）」「外国語」基礎科目としても履修することができる

##### ② 教職に関する科目

22 単位、施行規則では 18 単位を指定しているが、本学では独自に 22 単位を指定している。これは卒業に必要な単位数に算入されないので注意する。履修年次に従って履修することが望ましいが、健康栄養学科の専門科目を優先させること。

##### ③ 栄養に係る教育に関する科目

4 単位、これは卒業に必要な単位数に算入されないので注意する。

※以下の教育実習参加(派遣)の基準により参加を遠慮願うことになっている。

- 三年終了時までの学業成績の総合評価が 2.00 未満の者
- 「教職に関する科目」「栄養に関する科目」のうち 3 年次までに修得すべき必修科目について、未修得科目が 7 科目以上ある者
- 教職に不適當の者（生活態度）

#### (5) 履修登録の制限

授業科目を履修するためには、各学期初めの指定期間にその学期で履修する授業科目の登録を行わなければならない。登録できる単位数は年間 44 単位以内である。概ね学期ごとに 22 単位以内を登録することが望ましい。注意すべき点は「年間 44 単位以内」が「修得単位数」ではなく「履修単位数」であることであり、履修登録にあたっては慎重に授業を選ぶ必要がある。後期の指定期間内であれば、前期に登録した後期開講科目を取り消すことができる。尚、「資格科目」の履修登録単位数はこの制限に含まれない。授業科目は開設年次以前には履修できないが、開設年次以降は履修できる。

### 3. 健康栄養学科で取得できる資格について

#### (1) 栄養士免許、管理栄養士国家試験受験資格

卒業要件の所定の単位を取得することで、栄養士免許、管理栄養士国家試験受験資格を取得することができる。尚、臨地実習に出るための履修条件は以下のとおりである。

##### ①□ 給食運営臨地実習（1単位 1週間）

以下の指定科目のうち3科目以上の単位を取得していること。

食品衛生学、給食経営管理論、健康フードマネジメント論、給食経営管理実習

##### ② 臨床栄養Ⅰ臨地実習（2単位 2週間）

以下の指定科目のうち1科目以上の単位を取得していること。

臨床栄養アセスメント論、臨床栄養アセスメント実習

##### ③ 臨床栄養Ⅱ臨地実習、または、公衆栄養臨地実習（1単位 1週間）

###### ○臨床栄養Ⅱ臨地実習

以下の指定科目のうち1科目以上の単位を取得していること。

臨床栄養アセスメント論、臨床栄養アセスメント実習

###### ○公衆栄養臨地実習

以下の指定科目のうち1科目以上の単位を取得していること。

公衆栄養学、公衆衛生学Ⅰ

#### (2) 栄養教諭一種免許

栄養教諭の資格を得ようとする者は、健康栄養学科に在籍し、以下の免許法施行規則に定められた最低単位を修得しなければならない。

#### (3) 食品衛生管理者、食品衛生監視員

本学科の必修科目に、「**有機化学**」を加えて取得すれば、食品衛生管理者、食品衛生監視員となる資格を得ることができる。

#### (4) フードスペシャリスト

健康栄養学科に在学する者でフードスペシャリストの資格を得ようとするものは、健康栄養学科の必修の専門科目の他に、選択科目の中で、「**食品の官能評価・鑑別論**」「**食・空間プロデュース論**」と「**フードシステム論**」を履修しなければならない。3年・4年次の12月に本学で実施されるフードスペシャリスト資格認定試験を受験して合格すれば、卒業の日に資格を取得できる。

#### 4. 健康栄養学科 履修モデル

##### 1) 基礎科目

領域	授業科目名	単位数	授業形態	必修選択の別	開設年次	栄養教諭免許	食品衛生監視員・管理者	フーズスペシャリスト	備考
文化と表現	日本の文学	2	講義	選択	1				
	日本の言語と文化	2	講義	選択	1				
	文章表現法	2	講義	選択	1				
	外国の言語と文化	2	講義	選択	1				
	異文化コミュニケーション	2	講義	選択	1				
	文化人類学	2	講義	選択	1				2単位以上
	民俗学	2	講義	選択	1				
	考古学	2	講義	選択	1				
	音楽	2	講義	選択	1				
	美学・美術史	2	講義	選択	1				
	色彩論	2	講義	選択	1				
	服飾文化論	2	講義	選択	1				
数理と情報	基礎数学a	2	講義	選択	1				
	基礎数学b	2	講義	選択	1				
	数学トピックス	2	講義	選択	1				
	基礎統計学a	2	講義	選択	1				2単位以上
	基礎統計学b	2	講義	選択	1				
	情報論	2	講義	選択	1				
	コンピュータ概論	2	講義	選択	1				
	コンピュータ演習a	1	演習	選択	1		必修		
コンピュータ演習b	1	演習	選択	1		必修			
からだと健康	人間の体	2	講義	選択	1				
	ダイエットとフィットネス	2	講義	選択	1				
	女性と健康医学	2	講義	選択	1				
	生理心理学	2	講義	選択	1				
	レクリエーション概論	2	講義	選択	1				
	健康スポーツ演習a	1	演習	選択	1				2単位以上
	健康スポーツ演習b	1	演習	選択	1		いずれか		
	健康スポーツ演習c	2	演習	選択	1		2単位		
	健康スポーツ演習d	2	演習	選択	1				
	体育講義	1	講義	選択	1				
体育実技	1	実技	選択	1					
自然と環境	教養の物理学	2	講義	選択	1				
	物理学入門	2	講義	選択	1				
	教養の化学	2	講義	選択	1				
	化学入門	2	講義	選択	1			選択	
	基礎化学	2	講義	選択	1				
	教養の生物学	2	講義	選択	1				2単位以上
	生物学入門	2	講義	選択	1				
	基礎生物学	2	講義	選択	1			選択	
	自然史	2	講義	選択	1				
	環境と資源	2	講義	選択	1			選択	
地球の科学	2	講義	選択	1					
社会と生活	法学入門(日本国憲法)	2	講義	選択	1		必修		
	市民と法	2	講義	選択	1				
	社会学入門	2	講義	選択	1				
	社会心理学	2	講義	選択	1				
	環境心理学	2	講義	選択	1				
	経済学入門	2	講義	選択	1				2単位以上
	経営学入門	2	講義	選択	1				
	日本の歴史	2	講義	選択	1				
	世界の歴史	2	講義	選択	1				
	世界の地理	2	講義	選択	1				
	国際関係論	2	講義	選択	1				

領域	授業科目名	単位数	授業形態	必修選択の別	開設年次	栄養教諭免許	食品衛生監視員・管理者	フードスペシャリスト	備考
生き方の問題	哲学入門	2	講義	選択	1				
	現代の哲学	2	講義	選択	1				
	倫理学入門	2	講義	選択	1				
	生命倫理	2	講義	選択	1				
	心理学a	2	講義	選択	1				2単位以上
	心理学b	2	講義	選択	1				
	ジェンダー論	2	講義	選択	1				
	大江スミ先生を語る	2	講義	選択	1				
	人間関係論	2	講義	選択	1				
総合演習	リテラシー演習	1	演習	必修	1				
	海外研修(英語研修)	2	実習	選択	1				1単位以上
	海外研修(異文化理解)	2	実習	選択	1				
	英会話集中講座	1	演習	選択	1				
	地域貢献活動	1	演習	選択	1				
外国語	Basic English 1	1	演習	選択	1				
	Basic English 2	1	演習	選択	1				
	Listening&Speaking1	1	演習	選択	1	※			栄養教諭資格は
	Listening&Speaking2	1	演習	選択	1	※			※の科目から2単位
	Reading & Writing1	1	演習	選択	1				
	Reading & Writing2	1	演習	選択	1				
	Communication English1	1	演習	選択	1	※			
	Communication English2	1	演習	選択	1	※			
	英語検定対策講座	1	演習	選択	1				
	フランス語入門1	1	演習	選択	1	※			
	フランス語入門2	1	演習	選択	1	※			
	フランス語初級1	1	演習	選択	1				
	フランス語初級2	1	演習	選択	1				4単位以上
	ドイツ語入門1	1	演習	選択	1	※			
	ドイツ語入門2	1	演習	選択	1	※			
	ドイツ語初級1	1	演習	選択	1				
	ドイツ語初級2	1	演習	選択	1				
	中国語入門1	1	演習	選択	1	※			
	中国語入門2	1	演習	選択	1	※			
	中国語初級1	1	演習	選択	1				
	中国語初級2	1	演習	選択	1				
	韓国語入門1	1	演習	選択	1	※			
	韓国語入門2	1	演習	選択	1	※			
	韓国語初級1	1	演習	選択	1				
韓国語初級2	1	演習	選択	1					
日本語・日本事情	アカデミック・ジャパニーズ1	2	演習	必修	1				編入学、学士入学は「選択」
	アカデミック・ジャパニーズ2	2	演習	必修	1				編入学、学士入学は「選択」
	日本の歴史と文化	2	講義	必修	1				編入学、学士入学は「選択」
	日本語ラボa	1	演習	選択	1				
	日本語ラボb	1	演習	選択	1				
	日本語ラボc	1	演習	選択	1				
	日本語ラボd	1	演習	選択	1				
	社会人としての日本語	1	演習	選択	3				

※日本語・日本事情は学則第54条に定める外国人留学生のみ履修できる。



## 2) 専門科目

領域	授業科目名	単位数	授業形態	必修選択の別	開設年次	栄養教諭 免許	食品衛生監 視員・管理者	フードスペ シャリスト	備考
キャリア デザイン	キャリアデザインA	1	演習	選択	2				
	キャリアデザインB	1	演習	選択	2				
	インターンシップ	2	実習	選択	3				
社会・ 環境と 健康	健康と食生活	2	講義	必修	1			○	
	健康福祉学概論	2	講義	必修	3				
	公衆衛生学Ⅰ	2	講義	必修	2		必修		
	公衆衛生学Ⅱ	2	講義	必修	2		必修		
	公衆衛生学実習	1	実習	必修	2		必修		
	疫学・社会調査法	1	演習	必修	3				
人体の 構造と 機能 の成り立ち	解剖生理学Ⅰ	2	講義	必修	1		必修		
	解剖生理学Ⅱ	2	講義	必修	2		必修		
	運動生理学	2	講義	必修	2		必修		
	解剖生理学実習	1	実験	必修	2				
	運動生理学実習	1	実習	必修	2				
	スポーツ栄養学	2	講義	選択	4				
	病原微生物学	2	講義	必修	1		必修		
	病理学	2	講義	必修	1		必修		
	生化学Ⅰ	2	講義	必修	1		必修		
	生化学Ⅱ	2	講義	必修	2		必修		
	生化学実験	1	実験	必修	2		必修		
	基礎サイエンス実験	1	実験	必修	1		必修		
食べ物と 健康	有機化学	2	講義	選択	1		必修		
	基礎食品学	2	講義	必修	1		必修	○	
	応用食品学	2	講義	必修	2		必修	○	
	基礎食品学実験	1	実験	必修	2		必修	○	
	応用食品学実験	1	実験	必修	2		必修	○	
	食文化論	2	講義	選択	2				
	調理学	2	講義	必修	1			○	
	基礎調理学実習	1	実習	必修	1			○	
	応用調理学実習	1	実習	必修	1			○	
	調理学実験	1	実験	必修	2			○	
	食品の官能評価・鑑別論	1	講義	選択	3			○	
	食品衛生学	2	講義	必修	2		必修	○	
	食品衛生学実験	1	実験	必修	3		必修	○	
基礎 栄養学	基礎栄養学Ⅰ	2	講義	必修	1		必修	○	
	基礎栄養学Ⅱ	2	講義	必修	2				
	基礎栄養学実験	1	実験	必修	2		必修		
応用 栄養学	食事摂取基準論	2	講義	必修	2		必修		
	ライフステージ別栄養学Ⅰ	2	講義	必修	2		必修		
	ライフステージ別栄養学Ⅱ	2	講義	必修	3		必修		
	応用栄養学実習	1	実習	必修	3				
	健康行動支援プログラム論	2	講義	選択	3				

領域	授業科目名	単位数	授業形態	必修選択の別	開設年次	栄養教諭免許	食品衛生監視員・管理者	フードスペシャリスト	備考
(栄養教育系)	栄養教育総論	2	講義	必修	2				
	栄養教育方法論	2	講義	必修	2				
	ライフステージ別栄養教育論	2	講義	必修	3				
	栄養教育実習Ⅰ	1	実習	必修	3				
	栄養教育実習Ⅱ	1	実習	必修	3				
	健康・食発達心理学	2	講義	選択	2				
	カウンセリング論	2	講義	選択	4				
	食情報表現演習	1	演習	選択	4				
(臨床栄養学)	臨床栄養学Ⅰ	2	講義	必修	2				
	臨床栄養学Ⅱ	2	講義	必修	3				
	臨床栄養アセスメント論	2	講義	必修	3		必修		
	臨床栄養ケアマネジメント論	2	講義	必修	3		必修		
	臨床栄養アセスメント実習	1	実習	必修	3		必修		
	臨床栄養ケアマネジメント実習	1	実習	必修	3		必修		
	栄養治療学	2	講義	選択	4				
福祉栄養学 (地域保健・公衆栄養学)	公衆栄養学	2	講義	必修	2		必修		
	地域栄養活動論	2	講義	必修	3				
	公衆栄養学実習	1	実習	必修	3				
	地域栄養活動演習	1	演習	選択	4				
	国際栄養活動論	2	講義	選択	4				
	フードシステム論	2	講義	選択	3			○	
	福祉栄養ケアマネジメント演習	1	演習	選択	4				
給食経営管理 ドマネジメ ント系)	給食経営管理論	2	講義	必修	1			○	
	給食経営管理実習	1	実習	必修	2			○	
	健康フードマネジメ ント論	2	講義	必修	2				
	健康フードマネジメ ント実習	1	実習	必修	3				
	フードサービスビ ジネス論	2	講義	選択	4				
	食・空間プロデュ ース論	2	講義	選択	3			○	
臨地実習	健康栄養プロデュ ース実習	1	実習	必修	2				
	給食運営臨地実習	1	実習	必修	3				
	臨床栄養Ⅰ臨地実習	2	実習	必修	3・4				
	臨床栄養Ⅱ臨地実習	1	実習	いずれか、 選択必修	3・4				
	公衆栄養臨地実習	1	実習	必修	3・4				
	実践健康栄養プロ デュース実習	2	実習	必修	4				
総合演習	管理栄養士基礎演習	1	演習	必修	1				
	総合演習Ⅰ	1	演習	必修	2・3				
	総合演習Ⅱ	1	演習	必修	3・4				
	海外文献抄読演習	1	演習	選択	3				
	実践栄養英会話	1	演習	選択	3				
	食物・栄養演習A	1	演習	必修	3				
	食物・栄養演習B	1	演習	必修	4				
	食物・栄養演習C	1	演習	必修	4				
	食物・栄養演習D	1	演習	選択	4				
	食物・栄養演習E	1	演習	選択	4				

### 3) 資格科目 (卒業要件 130 単位に含まれない)

領域	授業科目名	単位数	授業形態	必修選択の別	開設年次	栄養教諭免許	食品衛生監視員・管理者	フードスペシャリスト	備考
② 教職に関する科目	教職の意義等に関する科目	教師論	2	講義	必修	1	○		
	教育の基礎理論に関する科目	教育原理	2	講義	必修	2	○		
		教育心理学	2	講義	必修	1	○		
		教育制度論	2	講義	必修	2	○		
	教育課程及び指導法に関する科目	教育課程論	1	講義	必修	2	○		
		道徳教育論	2	講義	必修	2	○		
		特別活動論	2	講義	必修	3	○		
		教育方法・技術論	1	講義	必修	3	○		
	生徒指導及び教育相談に関する科目	生徒指導論	2	講義	必修	3	○		
		教育相談論	2	講義	必修	2	○		
	教職実践演習	教職実践演習(栄養)	2	演習	※5	4	○		
	栄養教育実習	栄養教育実習指導	1	講義	※5	4	○		
栄養教育実習		1	実習	※5	4	○			
③ 栄養に係る教育に関する科目	学校栄養教育論 I	2	講義	必修	3	○			
	学校栄養教育論 II	2	講義	必修	3	○			